

第1回ESDかいつか地域ミーティングのご案内

環境学習と国際理解学習と人権学習をつなぐESDかいつかプログラムをつくろう！

2005年1月から、国連では人権教育世界プログラムとともにESD(持続可能な開発のための教育)10年がスタートしました。これは日本政府の提案にもとづくもので、政府は2006年3月末に国内実施計画を策定し、ESDを推進していますが、教育関係者にはあまり理解されているとはいえない現状にあります。

今年は、1987年のブルントラント報告(国連環境と開発に関する世界委員会報告書)から20年目の年に当たります。持続可能な開発(サステナブル・デベロップメント;SD)は、最近よく使われるようになった言葉ですが、このブルントラント報告のキーワードです。報告書「Our Common Future(『子どもにどんな地球を残しますか』)」では、環境と開発と人権を共存させるため、「将来の世代の欲求を満たしつつ、現在の世代の欲求も満足させるような開発」を考えようと呼びかけました。わたしたちのくらしや社会の“持続不可能な現状”について見直し、持続可能な社会づくりにむけた教育=ESDを推進することが今、必要とされています。

貝塚市には、海と川と山の豊かな自然があり、和泉葛城山系のぶな自然林の保全や近木(こぎ)川や津田川の浄化活動、二色浜の海浜保全活動とともに、地域と学校が連携したさまざまな環境学習、平和学習、人権学習が展開されてきました。ESDは、環境と開発(国際協力)と人権をつなぐ教育活動ですが、これらのESD的課題に取り組んできた組織と人々のネットワーク化と総合化がこれからの課題となってきています。

そこで、ヒューライツ大阪(財団法人アジア・太平洋人権情報センター)とESDかいつかネットワークとESD-J(持続可能な開発のための教育10年推進会議)では、環境教育、開発教育、平和教育、人権教育、食育などに取り組んできた学校教育関係者、社会教育関係者、農業関係者、環境NGO、人権NGO、国際協力NGOなどとのネットワークづくりを進めるため、第1回ESDかいつか地域ミーティングを下記の通り開催することにしました。このミーティングの積み重ねにより、ESD学習プログラム集(教材事例集)の協働編集をめざしたいと願っています。多様な自然と多彩な人々とが共生する持続可能な社会づくりに向け、私たちの未来、地球の未来を切り開く教育のあり方について、一緒に考えましょう。ぜひご参加ください。

記

と き： 2007年2月18日(日) 13:00 - 17:00

ところ： 貝塚市青少年センター(貝塚市畠中1-18-1 コスモシアター3F)

南海電車「貝塚」駅から徒歩10分。市役所となり。TEL: 072-433-7333

主催： ヒューライツ大阪(財団法人アジア・太平洋人権情報センター) <http://www.hurights.or.jp/>

ESDかいつかネットワーク

ESD-J(持続可能な開発のための教育10年推進会議) <http://www.esd-j.org/>

後援： 貝塚市教育委員会

参加費： 無料(誰でも参加できます)。定員20名。* 当日資料として冊子「ESDがわかる」を配布。

参加申込： 2/17(土)までに下記まで電話、FAX、e-mailで申し込んでください。

問合せ先： ヒューライツ大阪(財団法人アジア・太平洋人権情報センター) 担当 = 前川 実

〒552-0007 大阪市港区弁天1-2-1-1500 オーク1番街15F

tel:06-6577-3578 fax:06-6577-3583

<e-mail> mmaegawa@hurights.or.jp URL: www.hurights.or.jp/

第1回ESDかいづか地域ミーティング・プログラム

-環境学習と国際理解学習と人権学習をつなぐESDかいづかプログラムをつくろう！-

13:00 開会。趣旨説明

13:05 セッション1 = 「かいづかのESD資源を検証しよう」 < 90分 >

* 環境教育、開発教育、平和教育、人権教育、食育などの取り組みをふりかえる

報告1 = 「貝塚における環境学習」

自然遊学館 橋本 夏次さん

報告2 = 「貝塚市南小学校における環境学習」

南小学校 寺田 知代さん

報告3 = 「貝塚市における人権学習」

貝塚市人権教育研究会 岸田 和美さん

報告4 = 高校における環境学習・人権学習 - 貝塚高校を中心に」

府立貝塚高校 東照晃さん

14:35 セッション1 = ワークショップ < 120分 >

「多様な教育実践をつなぎ、持続可能な地域づくり(SD)を考える」ための参加型ワークショップです。

ファシリテーター = 森 良さん(エココミュニケーション代表;ESD-J理事)

16:30 ふりかえり

17:00 閉会

森 良(もり りょう)さんのプロフィール

学びと参加をつなぐコーディネーター。

NPO 法人エココミュニケーション(ECOM)代表。ESD-J(持続可能な開発のための教育10年推進会議)理事(地域ネットワークプロジェクトリーダー)。

子どもたちの自然教室のボランティアリーダーを10年、環境教育・環境まちづくり・市民参加を応援するNPOを13年実践してきた。これからは日本とアジア地域でのコーディネーター育成に力を注ぐ。

< これまで関わってきた主なしごと >

- ・東京都環境学習センターの教材開発(1993)
- ・板橋区エコポリスセンターのプログラム開発(1995)
- ・茨城県『いばらき環境学習プラン』(1998)の制作
- ・埼玉県志木市の『市民がつくる志木市の環境プラン』のサポート
- ・神奈川県鎌倉市の『環境基本計画』市民参加コーディネイト(1995)
- ・愛知県春日井市の『環境基本計画』の市民参加コーディネイト(2000~02)
- ・NEC社員対象「ファシリテーター養成講座」(2003)
- ・板橋区基本構想区民ワークショップのファシリテート(2004)など

< 主な編著書 >

- ・編著『新刊ファシリテーター入門』(ECOM)
- ・著『コミュニティ・エンパワーメント 学びから参加へ』(ECOM)
- ・共著『総合的な学習の時間はコワくない』(ECOM)
- ・著『しぜんあそび・なかまあそび』(フレール館)など